

✧ 7月18日（木）

✧ 午後5時00分開始

✧ 情報科学研究科棟 2F 大講義室

話題：空間情報の可視化

—データに基づく都市や地域の実態把握に向けて—

話題提供者：井上 亮 准教授

（人間社会情報科学専攻 人間社会計画学講座 空間計画科学分野）

近年、測位技術等の普及に伴い、空間的位置が記録された情報(空間情報)が大量に生成・蓄積されている。また、オープンデータなど情報共有を図る社会の動きにより、都市や地域で起こる様々な事象を空間情報を用いて分析できる時代が到来しつつある。さて、これらの空間情報が示す地域の特徴を抽出する方法の一つに、可視化というアプローチがある。

この談話会では、私がこれまでに取り組んできた空間情報の可視化手法開発について紹介を行う。

第51回 情報科学談話会